

本市では、令和2年に「松山市下水道ストックマネジメント計画」を策定し、老朽化した設備の計画的かつ効率的な更新を進めています。

令和7年5月に、中須賀第1雨水排水ポンプ場の主ポンプ改築工事が完成しました。

単純に機器を更新するのではなく、既存のポンプの老朽化度合を調査し、必要な部品のみを取り替えることで、ライフサイクルコストの削減を行いながら安定した稼働ができるようになりました。



中須賀第1ポンプ場主ポンプ《改修後》